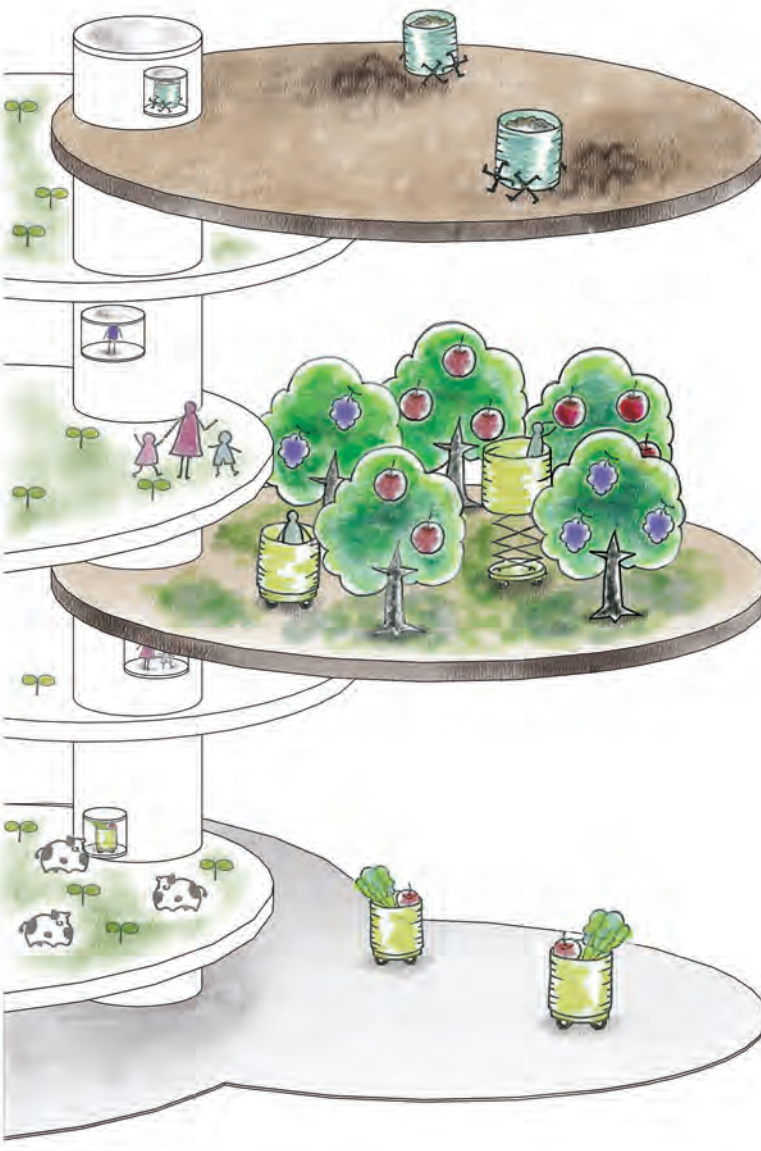
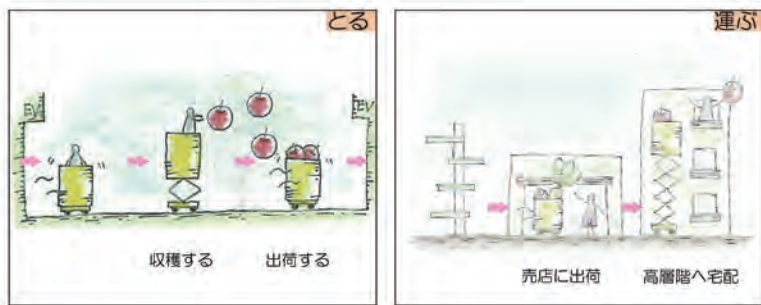
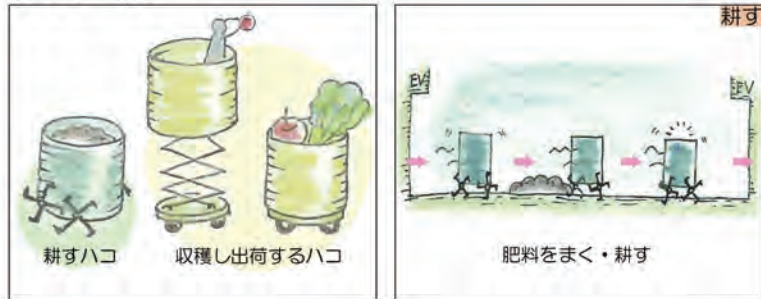


楽しい街

TANO CITY ~エレベータでつながる都市~

消費地と生産地の距離をなくす為、都市内に食糧供給拠点（タワー）を置く。生産地を積層することで、狭い敷地においても十分な生産スペースを確保できるようにする。そのために、エレベータを活用し、食糧の生産、加工、運搬の過程を垂直に行う仕組みをつくる。エレベータは都市の空きスペースを使った人の動きを利用する創エネを動力源にして動く。

エレベータ



コンセプト

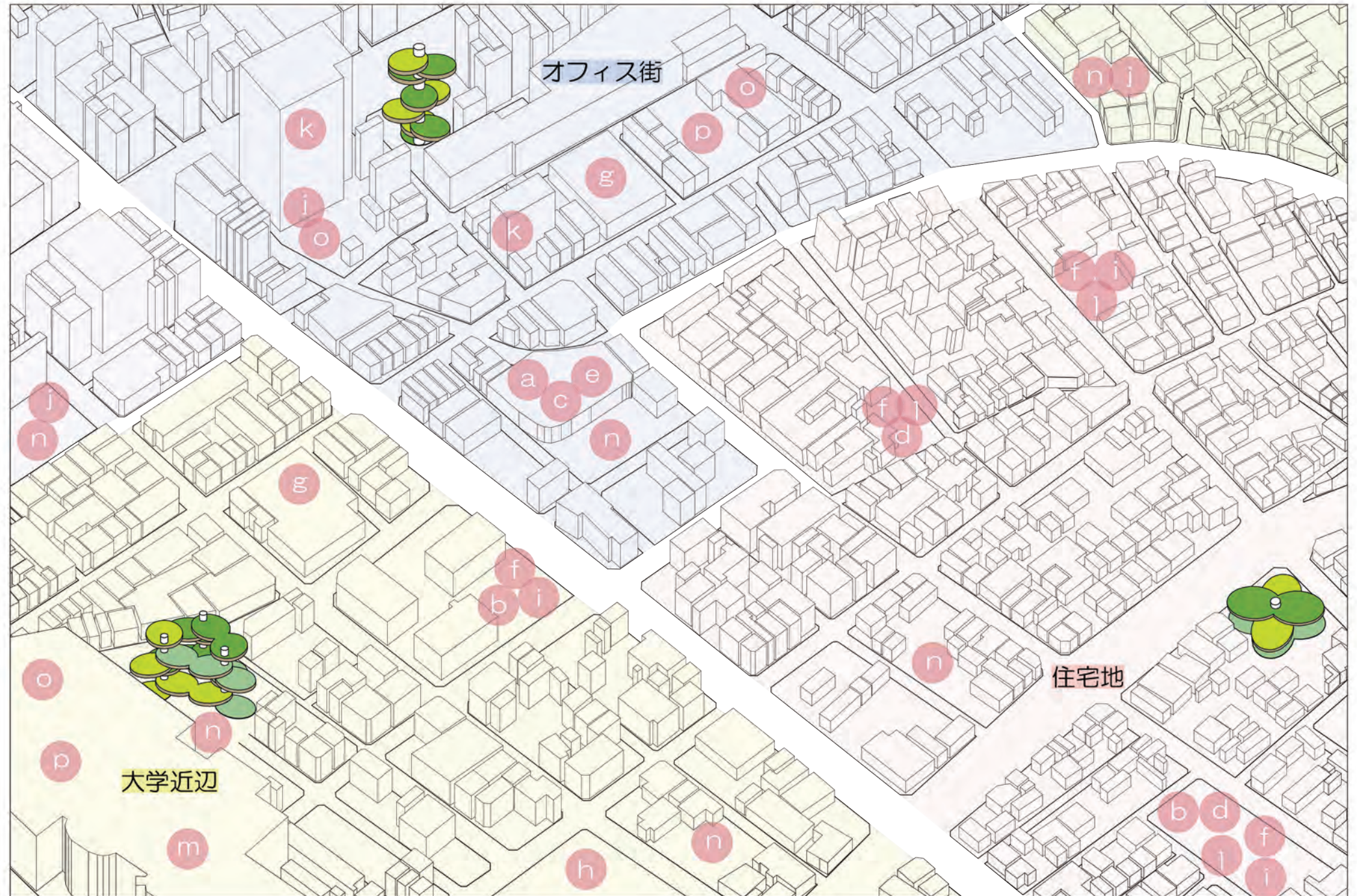
都市の現状



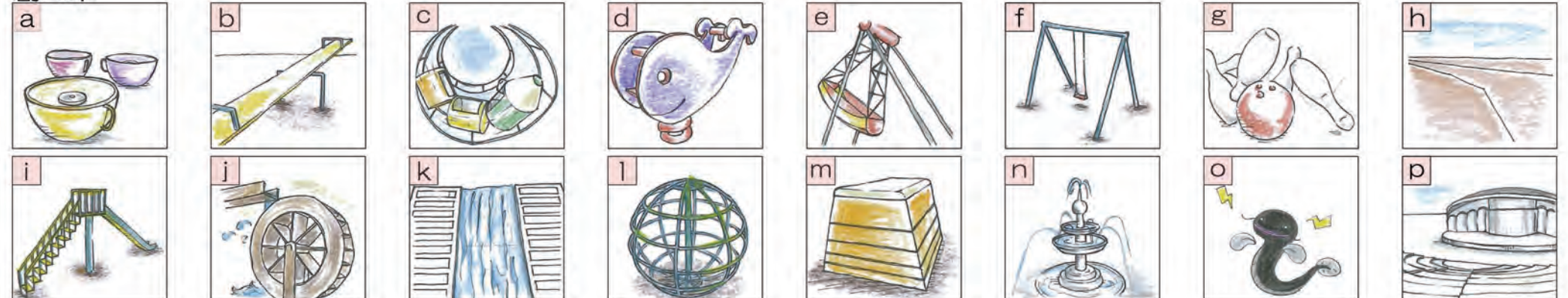
生産地の高層化



開きスペースを利用した創エネ



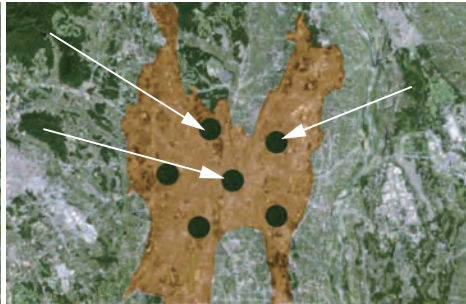
創エネ



都市の現状



都市の現状

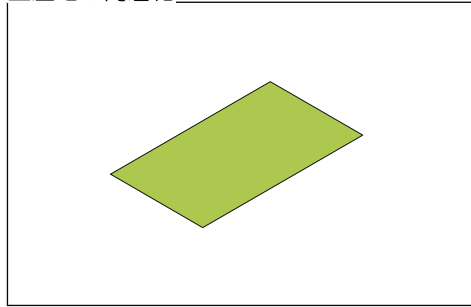


農地を移転

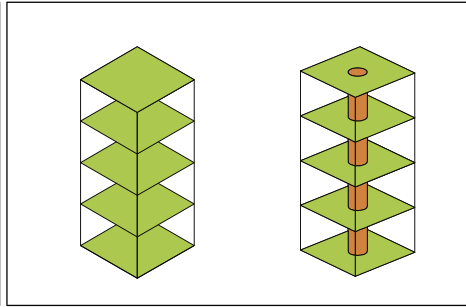
現在、日本は食糧生産地（都市への人口流出が深刻な農村及び都市郊外）と消費地（人口が増大した都市）の間が離れてしまっている。そのため、生産地から一度、都市に食糧を出荷する必要が生じており、地域内自給を実現できていない。また、震災時など交通機関が機能しなくなった場合、食糧問題がより深刻になってしまふことが考えられる。

そこで、消費地と生産地の距離をなくし、これらの食糧問題を解決するために、都市内に食糧供給拠点（**タワー**）を置く。

生産地の高層化



現状の農地



生産地の高層化

距離をなくすため、都市の中で食糧を生産する仕組みを考える。

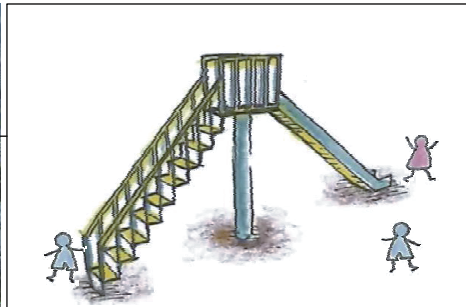
生産にはまとまった土地が必要となるが、都市で広大な農地を確保することは難しい。そこで生産地を積層することで、狭い敷地においても十分な生産スペースを確保できるようにする。

そのために、**エレベータ**を活用し、ひとつの建物内で、現在別の場所で行われている食糧の生産、加工、運搬の過程を垂直に行う仕組みをつくる。

都市の空きスペース



空きスペースを活用した創エネ

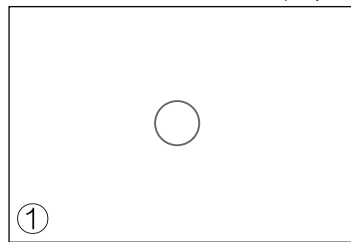


遊具を用いた創エネ

エレベータは都市の空きスペースを使った**創エネ**を動力源にして動く。

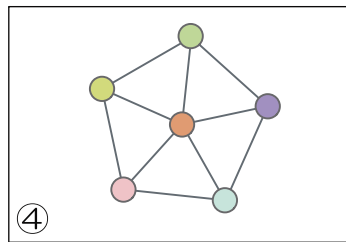
現在の、各拠点からの供給電力に頼る状況では、日々増大する電力需要に対応できなかったり、震災時などに電力不足に陥ってしまったりする。そのため、都市全体を使った人の動きを利用するシステムを構築する。

ダイアグラム～都市のネットワーク化～



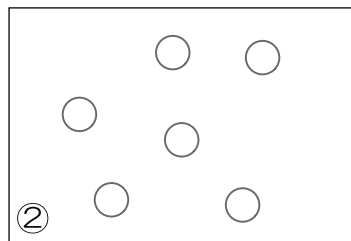
①

① 都市に**生産タワー**を設置する。



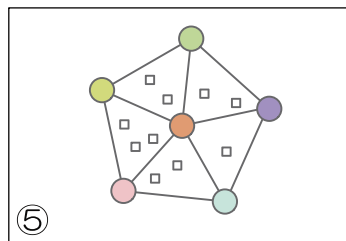
④

④ 各タワーに周辺環境に合わせた**キャラクター**をつける。



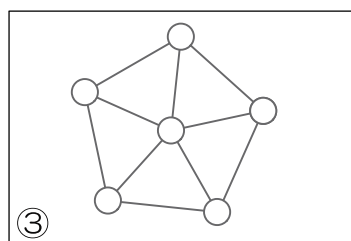
②

② 生産物を運搬する距離を短くするため、タワーを分散させる。



⑤

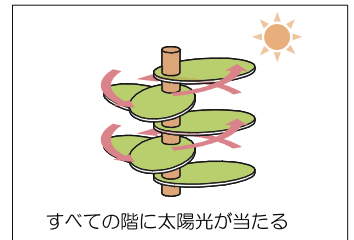
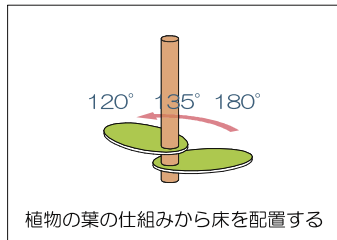
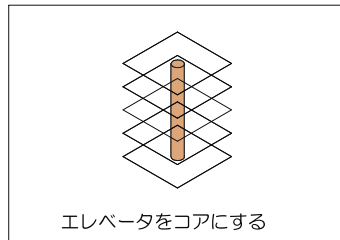
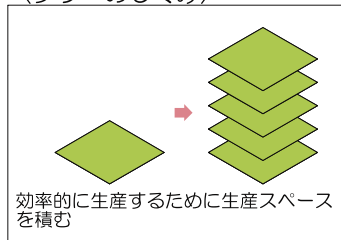
⑤ 各タワーの周辺に生産物を卸す**支店**を設ける。



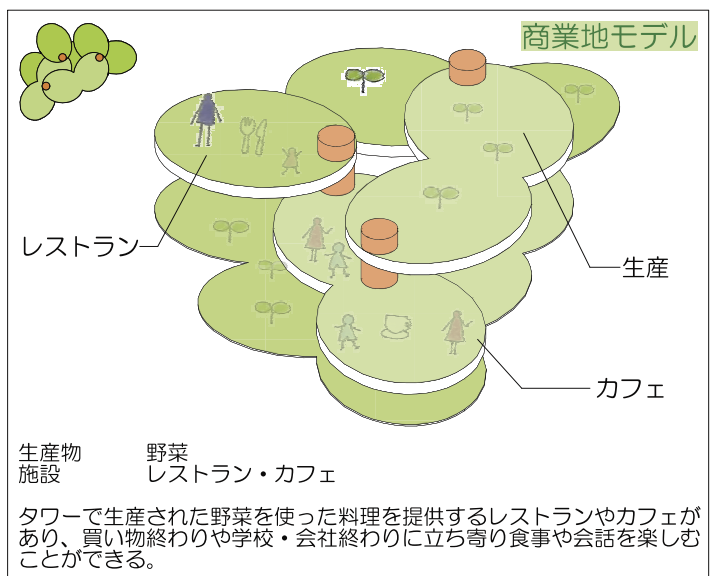
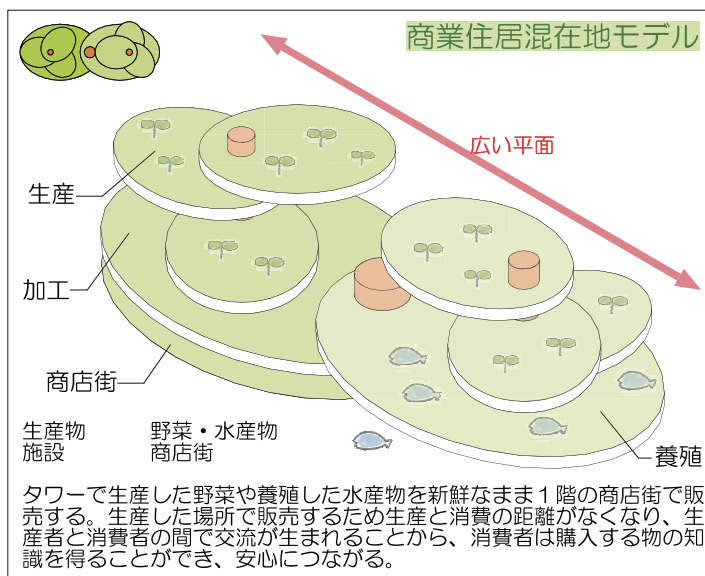
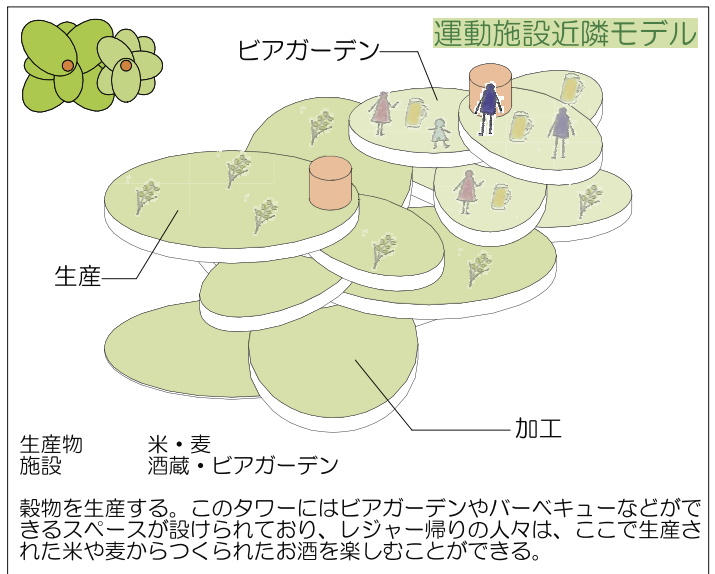
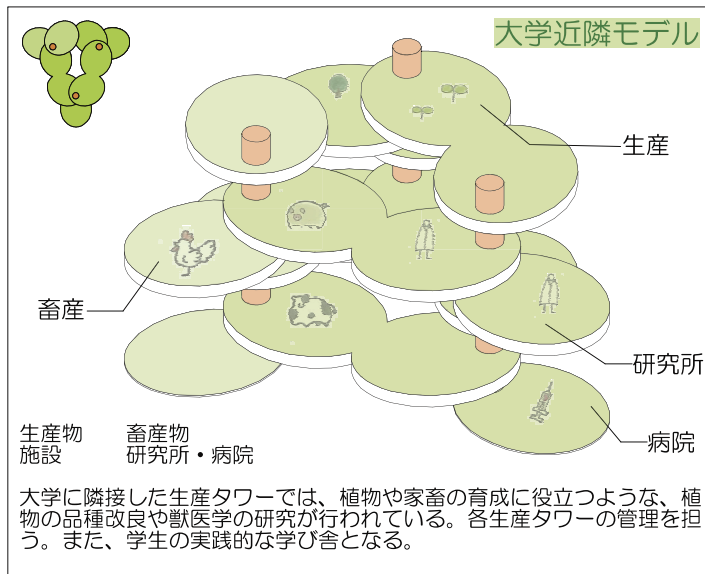
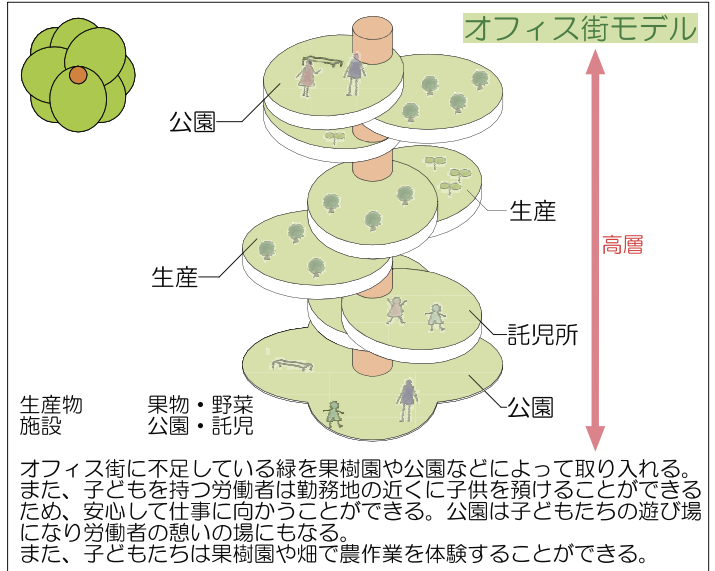
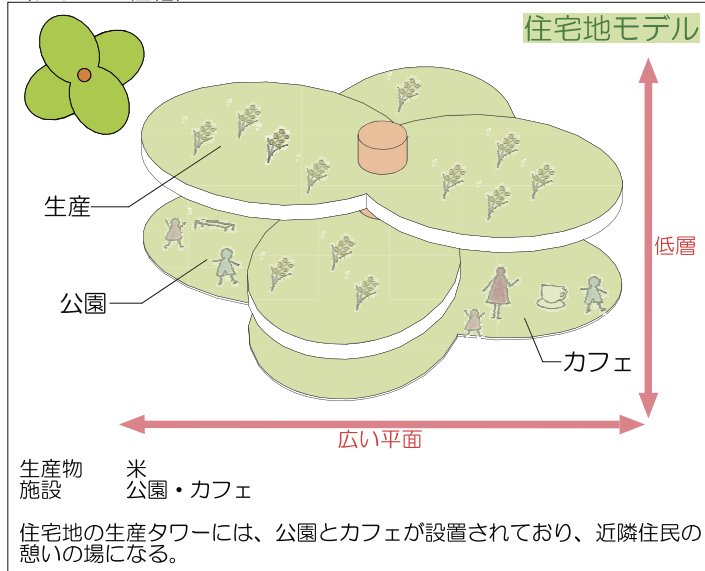
③

③ タワー間の運搬に交通機関を使わないようにするため、**地下輸送システム**でつなげる。

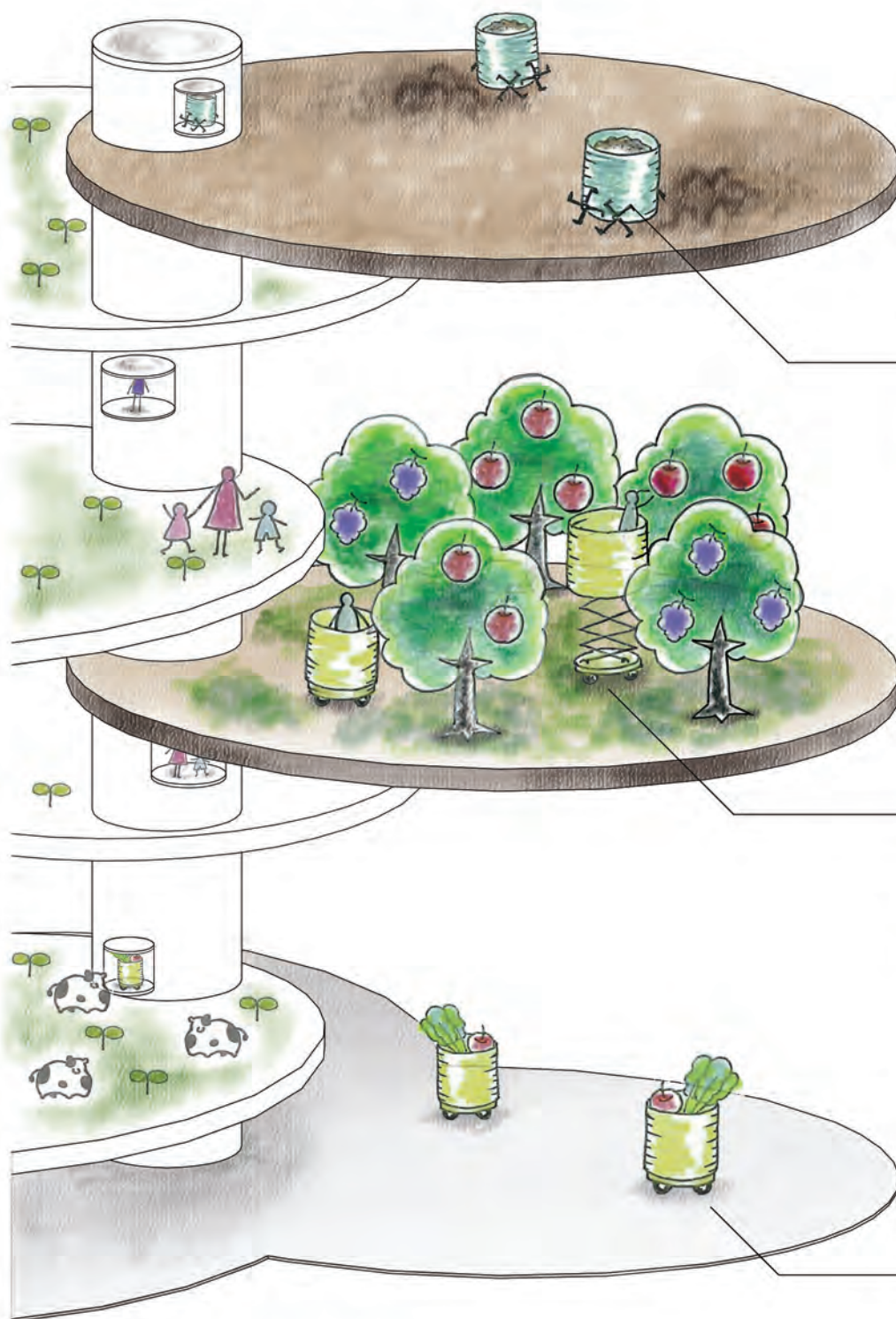
〈タワーのしくみ〉



〈タワーの性格〉



高層化したタワーにおいて、生産から運搬までの流れを行うには、エレベータによる垂直方向の移動が重要である。各タワーの要となるこのエレベータは人を運ぶだけでなく、収穫や出荷などの作業も行い、都市内の生産・消費を繋ぐ役割を担う。そのため、エレベータは都市にとって必要不可欠なものとなる。

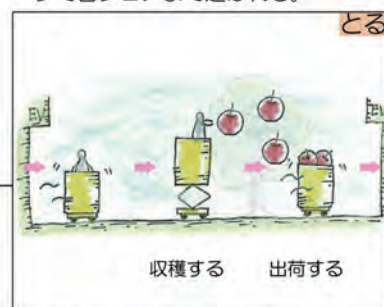


耕す、とる、運ぶ機能をもった箱が、エレベータを介して街やタワーを行き来する。



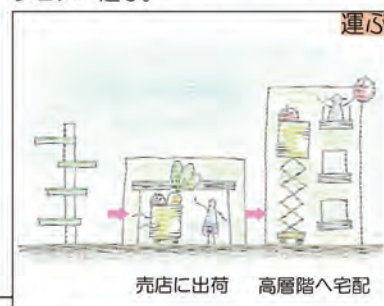
肥料をまく・耕す

肥料を撒きながら田畑を耕す。肥料は畜産タワーから地下で運ばれ、エレベータで持ち上げられる。エレベータで各フロアまで運ばれる。



収穫する 出荷する

高くても手が届くように、上下に動かすことができる。ここで獲った農産物をエレベータで他フロアへ運ぶ。

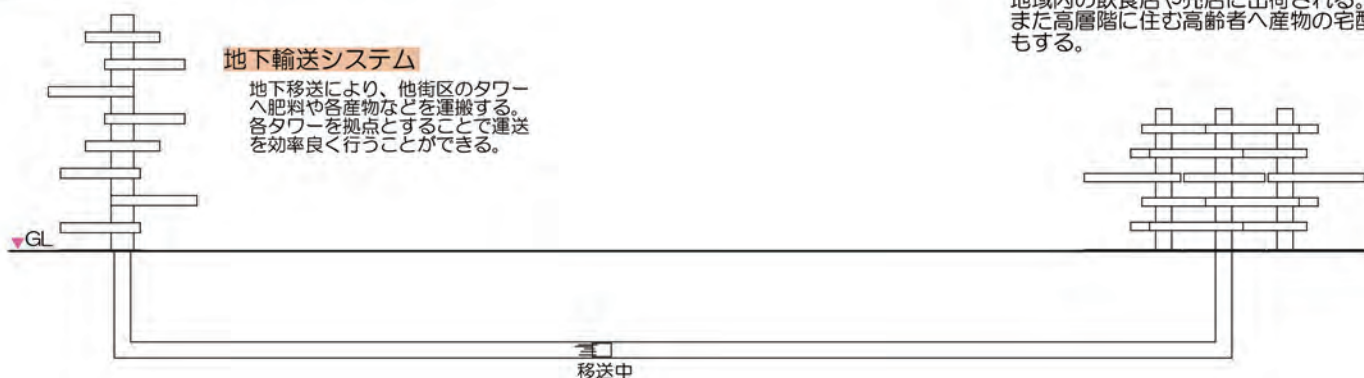


売店に出荷 高層階へ宅配

このタワーで生産された産物は、対象地域内の飲食店や売店に出荷される。また高層階に住む高齢者へ産物の宅配もする。

地下輸送システム

地下移送により、他街区のタワーへ肥料や各産物などを運搬する。各タワーを拠点とすることで運送を効率良く行うことができる。



既存の発電方法に加え、人の動きを利用した発電方法を考える。
都市の中の駐車場、屋上、壁面などの空きスペースを利用し、遊具や運動場を設け、人々が楽しく発電する。
各地点の創エネを集め、各エリアにあるタワーのエレベータの動力にする。

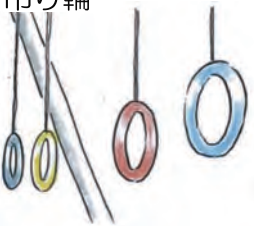
ブランコ



こいだときの
振り子運動で発電



吊り輪



動かしたときの
振り子の運動に
よって発電



バイキング



振り子の運動
によって発電



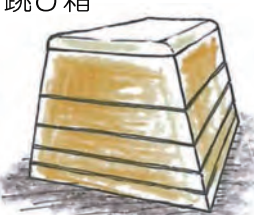
ターザンロープ



滑ったときの運動
エネルギーで発電



跳び箱



跳んだときの
衝撃によって発電



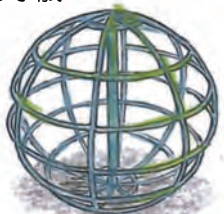
ジェットコースター



落下運動
によって発電



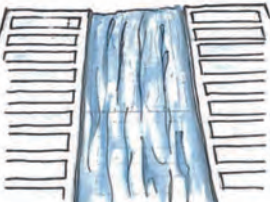
地球儀



動かしたときの
回転運動に
よって発電



滝



水の落下運動
によって発電



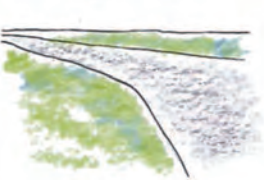
コーヒーカップ



回転運動
によって発電



ドッグラン



犬や人が走った
ときの振動に
よって発電



スプリングアニマル



乗ったときの上下
運動によって発電



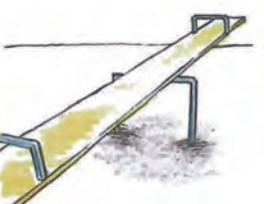
水車



回転運動
によって発電



シーソー



乗ったときの
上下運動によって
発電



ボウリング



ピンにボールが
ぶつかる衝撃に
よって発電



電気ウナギ



ウナギが発する
電気によって
発電



滑り台



すべる落下運動
によって発電



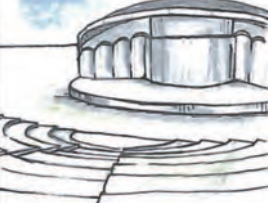
噴水



水の落下運動に
よって発電



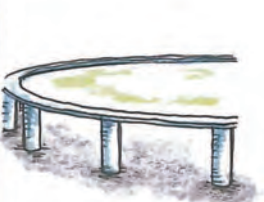
野外音楽堂



観客や出演者の
振動によって
発電



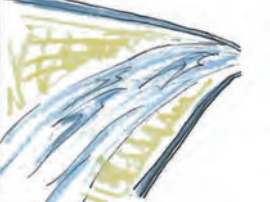
トランポリン



飛び跳ねたときの
衝撃によって
発電



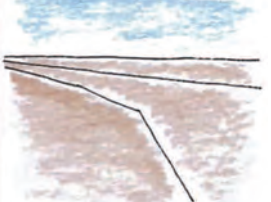
ウォータースライダー



滑り落ちる
落下運動
によって発電



運動場

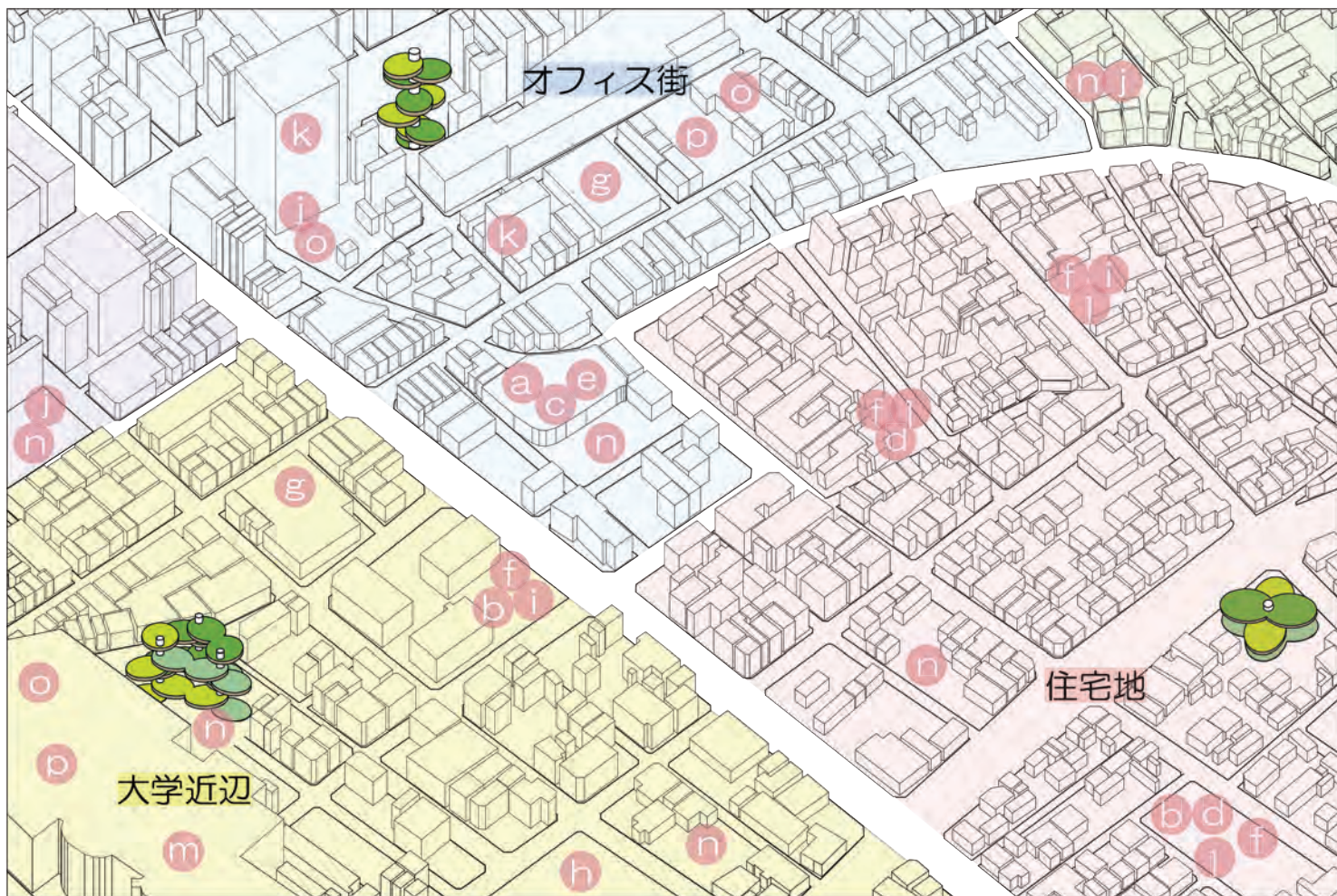
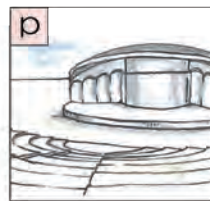
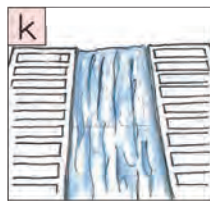
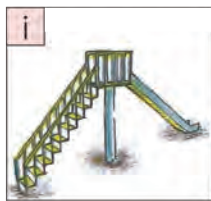
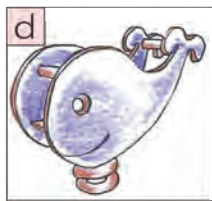


人が運動したとき
振動によって発電



この提案により、都市は楽しくエネルギーを自律しつつ、食糧の地域内供給を可能にする。

創エネ～都市の楽しい要素を創エネに利用する～



生産タワー
～各エリアのニーズに応えた特徴ある生産タワーを配置する～



エレベータ
～生産・加工・運搬を担うタワーの要～

